

2011年8月 3回公演 イタリア トッレ・デル・ラーゴ 新野外湖畔劇場〈3200席〉

第57回 プッチーニ・フェスティバル 上演作品

新国際版「**マダム バタフライ**」世界初演

# 国際 オーディション in 東京

共催：プッチーニ・フェスティバル財団/NPO みんなのオペラ

協力：イタリア文化会館〈東京〉 後援：読売新聞社

このオーディションでは、オペラ「マダム バタフライ」の蝶々さんとそのアンダースタディ、すずきとそのアンダースタディ、ごろー、芸者9名を選抜する。(アンダースタディ2名は芸者9名との併役とし、他の全ての役はプッチーニ・フェスティバル財団がイタリアで選抜する。)

2003/2004年ティアラこうとうで行われたNPO みんなのオペラ「蝶々さん」公演で、岡村喬生がリコルディ社パリ版における原作台本歌詞とト書きの日本の習慣・固有名詞・宗教の誤認を世界初に訂正して上演した版を、イタリア/トッレ デル ラーゴにて行われる第57回プッチーニ・フェスティバルにおいて、原語・新国際版で世界初演する。

## <応募要項一要記>

\*国籍、年齢、楽歴、居住地、などに一切の制限は無い

\*選抜対象役は全てシングルキャストである。

\*芸名での応募も可。オーディションは非公開で応募者のプライバシーは守られる。

\*報酬：蝶々さん・40万円、すずき/ごろー・20万円、芸者(1名に)・15万円

以上が全て1公演に対する額として支払われる。(全3公演)

(但し芸者中2名の蝶々さんとすずきのアンダースタディを兼ねる合格者には、更に5万円が特別報酬として支払われる。)

\*審査員：委員長・カルロ・ペスタ (プッチーニ・フェスティバル芸術監督)

岡村喬生 (NPO みんなのオペラ芸術総監督・演出)

\*結果発表：2010年5月29日(土)午後。結果発表後、衣裳採寸と合格者によるお披露目コンサートを行う。

\*練習：2011年4月1日～8月のイタリアでの公演まで。(アンダースタディ以外の芸者7名は6月1日以降)

\*交通費と滞在費：成田～イタリア～成田の国際航空費、イタリアでのリハーサルと公演の為の2週間の滞在費は総て支給される。(但し、団体での行動をとる出演者に限る。)

\*応募受付期間：2009年11月9日～2010年5月7日(金)必着。

(但し、日本国外居住者は4月30日(金)必着。)

\*オーディション費用：1公演の報酬額の5%。

(芸者兼アンダースタディへの応募者は特別報酬5万円の5%が追加。)

\*オーディション日時：2010年5月24日〔月〕～28日〔金〕

全日 09:15～21:45 の間の指定された時間。

\*オーディション会場：イタリア文化会館 東京(九段下駅徒歩10分)

結果発表・衣裳採寸・お披露目コンサートも同会場。

\*オーディション応募用紙と詳細記入の応募要項は1,000円を下記口座へ振込、又は事務局に郵送し、請求\*

NPO みんなのオペラ事務局 〒176-0006 東京都練馬区栄町12-1-201 (松本宏美)  
郵便口座番号: 00250-3-19416 口座名義: NPO みんなのオペラ 電話&Fax: 03-3994-3552  
E-mail: NPO@minna-no-opera.com <http://www.minna-no-opera.com/>